

鳥取東伯ミート

SDGs宣言書

私たちは国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」の理念に賛同し、安心安全な食品のサービスを通じて、持続可能な社会の実現に貢献することをここに宣言します。



経営理念「共に生きる」
未来へつづくみんなの今を
鳥取東伯ミートは大切にします

令和6年5月10日
鳥取東伯ミート株式会社
代表取締役社長 戸田 勲



平和と公正をすべての人に

- ・仕事を通して人間的な成長を実感する
- ・個々人の成長が周りの人々に社会的価値を提供する
- ・コンプライアンスの推進や人権の尊重
- ・非差別的な法規及び政策を推進し、実施する



地域経済の活性化に寄与する

- ・牛や豚を購入する事で、肥育農家の生活を守る
- ・食品加工・販売や同志企業とのコラボや情報の共有
- ・雇用を含めた地域経済の活性化に寄与する



働きやすい職場環境の構築

- ・女性の管理職率の向上や産休・育休取得、障害者雇用や短時間労働など、働き方の仕組み作りの推進
- ・社員の人生の様々な段階に応じて働き方を融通できるような働きやすい職場環境を目指す



捨てない会社作りを

- ・牛や豚の命をいただいて商売をしている意識の共有
- ・歩留向上や在庫管理の徹底で、廃棄削減を目指す
- ・イベントでの活用や賞味期限の延長などを通じて、フードロスに取組む



社員がSDGsの大切さ、有用性を理解する

- ・社員一人一人がSDGsに参画する
- ・社員教育や外部講習などの活用で質の高い教育を
- ・資格や技術の取得で働きがいのある会社を目指す
- ・リスクを想定してしなやかに対応できる会社の基盤を構築する



施設・環境に関すること

- ・電気、ポイラー等の使用を見直し省エネを
- ・浄化槽を利用し排水の海水汚染を防ぐ
- ・全社員が環境を意識し、地域の環境美化活動を行う
- ・現状に応じたCO2削減と再生可能エネルギーの普及に貢献する



持続可能な開発目標（SDGs）とは

2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。